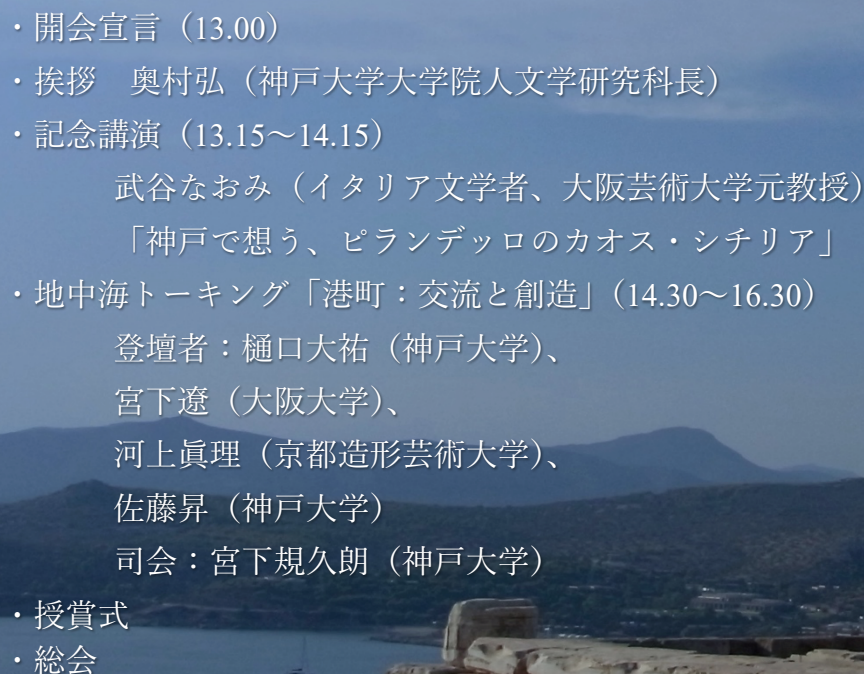


第43回地中海学会大会

日時：2019年6月8日（土）、9日（日）

場所：神戸大学百年記念会館 六甲ホール

6月8日(土)

- 
- ・開会宣言（13.00）
 - ・挨拶 奥村弘（神戸大学大学院人文学研究科長）
 - ・記念講演（13.15～14.15）
 - 武谷なおみ（イタリア文学者、大阪芸術大学元教授）
 - 「神戸で想う、ピランデッロのカオス・シチリア」
 - ・地中海トーク「港町：交流と創造」（14.30～16.30）
 - 登壇者：樋口大祐（神戸大学）、
 - 宮下遼（大阪大学）、
 - 河上眞理（京都造形芸術大学）、
 - 佐藤昇（神戸大学）
 - 司会：宮下規久朗（神戸大学）
 - ・授賞式
 - ・総会

6月9日(日)

- ・研究報告 (10.00~12.00)

土居通正「青銅器時代終末期におけるキプロス島のエーゲ海地域との交流」

瀧本みわ「地中海を俯瞰するイメージ：ハイドラ（チュニジア）の舗床モザイク」

イク《地中海の都市と島々》に描かれた神話地誌」

長谷川秀樹「1970-80年代コルシカ島における民族音楽『コルシカン・ポ

『リフォニー』の成立と発展ーコルシカ民族主義運動との関係ー

- ・昼食／山口誓子記念館見学会（12.00～14.00）
- ・シンポジウム「文化遺産と今を生きる」（14.00～17.00）

登壇者：奥村弘（神戸大学）、

深見奈緒子（カイロ研究連絡センター）、

松田陽（東京大学）、

山形治江（日本大学）

司会：末永航（美術評論家）

